

はままつ文化サポート対象事業

実施団体名	小久保まいユーフォニアムリサイタル実行委員会		
事業名	小久保まいユーフォニアムリサイタル		
実施年月日	平成 26 年 5 月 9 日（金）		
実施場所	アクトシティ浜 松音楽工房ホール	実施回数	1 日間 1 回
入場料	全席自由 一般：2500 円／高校生以下：1000 円 （前売り 一般：2000 円／高校生以下：800 円）		
事業内容	2-8 この演奏会は、日本を代表する若手ユーフォニアム奏者である小久保まいが、2014 年の ITEC（International Tuba-Euphonium Conference）にゲストアーティストとして招かれることを記念し企画されたものである。ITEC とは、国際チューバ・ユーフォニアム協会が 2 年に 1 度主催する世界的カンファレンスで、世界中のユーフォニアム・チューバ奏者が一堂に会し、演奏会や協議会、コンクールなどを行う世界で最も大規模で、ユーフォニアム・チューバ奏者にとって最も重要な催しである。音楽の街浜松に育まれた小久保まいは、2012 年の管打楽器コンクールにて最高位を受賞するなど今や押しも押されぬ実力派ユーフォニアム奏者であり、日本の各地で活躍の幅を広げている。今回の公演では、浜松市内でも拠点をもち、中高生を中心に精力的に指導活動も行う彼女が、自身が学び感じ取ってきた音楽の素晴らしさを中高生そして浜松の音楽を愛する方々に幅広く伝え、尚且つ世界でも通用する本物の技術を肌で感じて欲しいとの目的がある。さらに特色としては、著名な邦人作曲家の新作が演奏される。これはレパートリーの拡大のみならず、ユーフォニアムの可能性に挑戦し、日本人としての音楽表現の幅を広げる画期的な取り組みである。 そしてもう一つ、演奏会の後半では小久保まいと同じく浜松で育ち、今ではプロフェッショナルとして活躍している 3 名の金管楽器奏者と共に、4 重奏のアンサンブルを演奏する。彼らは、東京藝術大学を始めとする東京の音楽大学等で研鑽を積み、東京そして浜松で現在演奏および指導活動をしており、小久保まいともフィルハーモニックウインズ浜松で同じ団員として演奏している。様々なオーケストラにも客演している彼らが、今まで東京や海外などで吸収してきた音楽をこの演奏会を通して浜松の聴衆に披露することで、浜松の音楽文化の更なる向上に寄与しようという考えも、この演奏会の目的の一つである。		

波及効果	まず、中高生を始めとする音楽を学び演奏する者にとっては、ユーフォニアムや金管楽器ということに限らず、広く音楽家としての様々な可能性を与えられよう。特に、小久保まいの ITEC 招聘により、それに刺激を受け目標とする学生が生まれ、広く海外への視野が広がり、国際的に活躍出来る人材の育成と輩出にも繋がる。そして、浜松市の音楽育成事業によって育てられた小久保まいのこの成果は、浜松の教育活動の質の高さを裏付けるものであり、このような浜松市の事業に積極的に参加したいという学生や生徒もさらに増えていくであろう。また、浜松に在住している音楽愛好家の芸術的な意識の高揚にも繋がり、市民の間での文化活動もよりレベルの高く、活発なものになっていくであろう。総じてこの演奏会は、音楽の街浜松の芸術的な質を高め、浜松から次の世代の世界的な音楽家を世に送り出すための一つの大切な事業であると考え。
事業費総額	844000
助成金額	300000